

インフルエンザ様疾患による休校・学年閉鎖等について (No. 34)

1 休校・学年閉鎖等について

	所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 (学年の総組数)	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間	備考
1	熊本市	神水幼稚園	学級	年少	1(2)	0	0	1	28	7	7	2月10日 ~ 2月13日	
2	荒尾市	荒尾市立緑ヶ丘小学校	学級	6	2(3)	0	0	2	76	20	20	2月12日 ~ 2月13日	
計			—	—	—	0	0	3	104	27	27		

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況 (2014~2015シーズン)

(H27.2.12現在)

期 間	9~11月 (9/1~11/30)	12月 (12/1~1/4)	第2週 (1/5の週)	第3週 (1/12の週)	第4週 (1/19の週)	第5週 (1/26の週)	第6週 (2/2の週)	第7週 (2/9の週)	合計	
合計(人数)	16	215	7	1,890	3,053	1,700	507	75	7,463	
保健所別	熊本市	0	89	0	916	1,650	960	205	16	3,836
	有明	16	40	0	189	219	185	25	20	694
	山鹿	0	0	0	19	33	83	17	0	152
	菊池	0	53	0	65	396	117	80	21	732
	阿蘇	0	8	0	9	42	0	0	0	59
	御船	0	0	0	169	176	35	32	9	421
	宇城	0	0	7	125	143	72	6	0	353
	八代	0	23	0	133	185	55	78	0	474
	水俣	0	0	0	5	52	98	18	0	173
	人吉	0	2	0	57	27	0	14	0	100
天草	0	0	0	203	130	95	32	9	469	
昨年同期	0	95	0	180	813	1,567	1,234	966	4,855	

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザ発生状況

～熊本県感染症発生動向調査第6週より～  
(2月2日～2月8日)

・インフルエンザが県全域で警報レベルです。地域別では、山鹿・人吉・八代の報告が多くなっています。

【ウイルスの診断情報】  
A型(97.4%)、B型(2.1%)、型不明(0.6%)

○インフルエンザの予防方法は

- ・せきエチケットを守りましょう。
- ・出来る限り人混みを避けましょう。
- ・こまめにうがいや石けんを使った手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

(問い合わせ先)

健康福祉部健康危機管理課

担当者 友枝、太田

内線 7080、7084

ダイヤル 096-333-2240